JROAD 形式チェックツール

操作マニュアル Ver1.0

株式会社健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）

（Planning, Review and Research Institute for Social insurance and Medical program(abbr.：PRRISM)）

本紙内において用いられる「PRRISM」は全て弊社の略称を意味します

目次

はじめに....4
I.　アプリケーションの起動方法....8
デスクトップのショートカットから起動する....8
スタートメニューから起動する....8
II.　ログイン画面....9
ライセンス認証....9
ログイン....9
対象年度の選択....9
システム設定....10
III.　提出データ作成フロー（全月チェック）....11
各様式ファイルの用意....11
各様式ファイルの取り込みと状況確認....12
全月チェック実施....15
提出用ファイル作成....18
エラーとワーニングの確認方法....19
IV.　メイン画面....20
メニューバー....20
データー覧画面....23
V.　ファイル作成....25
FF3 ファイル作成....25
VI.　ファイル出力....26
FF3 ファイル出力....26
登録データファイル出力....26
VII.　ファイル取り込み....27
DPC ファイル取り込み....27
VIII.　システム管理....30
システム設定....30
端末切替用データ出力・復元....31
登録データ削除....32
排他制御削除....33
アクセス履歴....33
IX.　データチェック....34
チェック開始....34
全月チェック....36
提出データファイル出力....36
チェック結果出力....36
X.　アンインストール....37

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

スタートメニューから設定画面を開く.....37
JROAD 形式チェックツールをアンインストールする.....37

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

はじめに

本マニュアルは、JROAD 形式チェックツールの操作について説明しています。
下記の内容をご確認の上、操作の手順をご確認ください。

≪利用規約≫

下記のソフトウェアおよびマニュアルは、「循環器疾患診療実態調査」に参加する医療機関が、データを作成することを支援する目的で配布するものであり、それ以外の目的での利用を禁止しています。また、調査参加施設以外の医療機関が利用すること、内容に基づいて類似のソフトウェアを開発することを禁止します。

- 「JROAD 形式チェックツール」
- 「JROAD 形式チェックツール　操作マニュアル」
- 「JROAD 形式チェックツール　セットアップマニュアル」

≪ツール概要≫

➢ 前提

- 医療機関が厚生労働省に提出した DPC データを元データとして扱います。
- 元データから本調査の調査対象患者に限定したデータを抽出します。
- 抽出したデータに対して形式チェックを行い、提出用データを作成します。
- 提出用データを作成する際、DPC データに含まれる「生年月日」を「年齢」に変換します。

➢ 機能概要

- 対象様式

  様式 1、様式 4、EF ファイル、D ファイル、様式 3、外来 EF ファイル、H ファイル

  ※D ファイル：DPC 対象病院のみご提出ください。

  ※H ファイル：ご用意できる場合にのみご提出ください。

  ※外来 EF ファイル：全月分ご用意できる場合のみご提出ください。

  ※Kファイルは提出不要です。

- 対象期間

  「循環器疾患実態調査 提出データ作成要領・提出要領」をご参照ください。

- 抽出対象症例の絞り込み

  以下の条件の絞込データを対象に、形式チェックおよび提出用データ作成を行います。

  ★　対象データ抽出条件

  - 様式 1 の主傷病（ペイロードコード A006010)、入院契機傷病（A006020）、医療資源最

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

傷病（A006030）のいずれかの傷病名コードが抽出対象の傷病に該当するデータ識別番号

- 様式 1 の手術情報（A007010）の点数表コードが抽出対象の手術に該当するデータ識別番号
- 抽出の際に入院日は参照しません。
- 対象の傷病・手術で 1 回以上入院がある患者のデータは、それ以外の傷病・手術での入院時や外来のデータについても全て対象として抽出されます。
- 抽出対象となる主な傷病・手術は以下に示す、循環器疾患に関連したものです。

（ア）傷病（抜粋。また、実際には傷病名コードで抽出する）

C380	心臓の悪性腫瘍
D151	心臓の良性腫瘍
D86$	サルコイドーシス
E85$	アミロイドーシス
G45$	一過性脳虚血発作および関連症候群
I00～I99	循環器系の疾患全般 ※I00 心臓併発の記載のないリウマチ熱を除く。 ※W コーディングに循環器系コードがつく傷病を、一部を除いて含む。
M303	川崎病
M314	高安病
N280	腎虚血および腎梗塞
O10$	妊娠・分娩・産褥に合併する既存の高血圧症
P29$	周産期に発生した心血管障害
P36$	新生児の細菌性敗血症
Q20$～Q26$	循環器系の先天奇形
R57$	ショック
R95$	乳幼児突然死症候群
R960	即死
T82$	心臓及び血管のプロステーシス、挿入物及び移植片の合併症 ※T820、T821、T822、T826、T827、T828（透析シャント関連除く）を含む

（イ）手術

診療報酬点数表 第８款 心・脈管に収載された手術のうち下記のもの

Ⅰ 心,心膜,肺動静脈,冠血管等 の手術すべて（K538～K605-5）

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

Ⅱ 動脈 の手術すべて（K606～K616-6）
Ⅲ 静脈のうち、K6171～K620-2

- 生年月日の年齢変換

DPC データの「生年月日」は、以下の仕様により「年齢」に変換されるため、提出用データに含まれることはありません。

(ア)　様式１の生年月日を、入院日時点の年齢に変換します。
(イ)　EF ファイル（外来）の生年月日を、外来受診日時点の年齢に変換します。
(ウ)　生年月日が日付として認識できない値の場合は、空欄に変換します。

- 入力データ（元データ）のフォーマット

厚生労働省提出の DPC 調査のデータ形式に準じます。厚生労働省に提出した形式チェックに合格している DPC 調査データの最終版を使用してください。

- 出力データのフォーマット

(ア) 提出用データ（**要提出**）
ファイル「JROAD_施設コード_年_提出用データ.dt20」
全月チェックにおいて、エラーがない場合に限り出力可能です。
提出時はファイル名を絶対に変更しないでください。
提出用データの中身を閲覧・修正等することはできません。
オンライン提出システムおよび媒体でのご提出方法に関してはそれぞれの案内をご参照ください。

- 補足

✧ 厚生労働省に提出した最終データを基に形式チェックをかけた場合、エラーが発生する可能性は限りなく低いと思われますが、エラーが発生した場合は提出データ作成フロー（全月チェック）　エラーとワーニングの確認方法参照　を確認し、エラーが発生しなくなるまで元ファイルの修正を行ってください。

✧ エラーを解消する際は、元データを修正し、匿名化処理を施した後のデータを入力ファイルとして、再度提出用データを出力してください。

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

≪注意事項≫

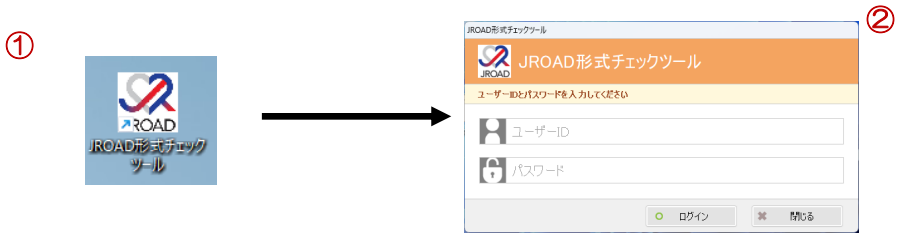
- 使用前に本マニュアルをよくお読みになってください。
- お読みになったあとは、いつでもご覧できるように保管してください。
- 本マニュアルでは、当ソフトの設定／使用を行う上で必要となることを記載しております。一般的なパソコンの操作や設定については、お使いのパソコンのマニュアルや市販の書籍等をご覧ください。
- 本マニュアルの内容の無断転載・無断複写を禁止します。
- 内容について、万一ご不審な点や誤り、記載漏れ等お気づきのことがありましたら調査事務局（dpc-jroad@ml.ncvc.go.jp）までご連絡ください。
- マニュアル内の OS の操作手順や画面イメージは、Windows11 となっております。他の OS を使用する場合は、手順や画面イメージが異なる場合がございますので、予めご了承ください。

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

I.　アプリケーションの起動方法

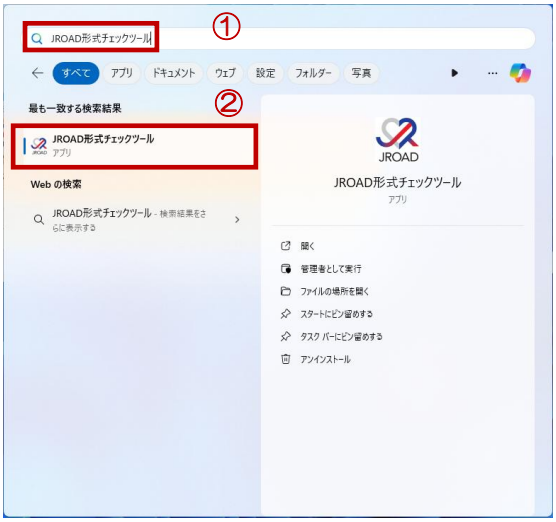
アプリケーションの起動方法について説明します。

デスクトップのショートカットから起動する



① デスクトップの「JROAD 形式チェックツール」ショートカットを
ダブルクリックしてください
② ログイン画面が表示されます

スタートメニューから起動する

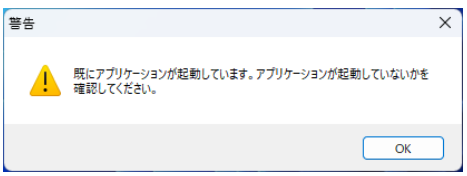


① 検索バーに「JROAD 形式チェックツール」と入力してください
② 「JROAD 形式チェックツール」をクリックしてください

【既にアプリケーションが起動している場合】

既にアプリケーションが起動している場合は、多重起動を伝えるメッセージが表示されます

表示された場合は、タスクバーにアイコンが表示されていないかを確認してください



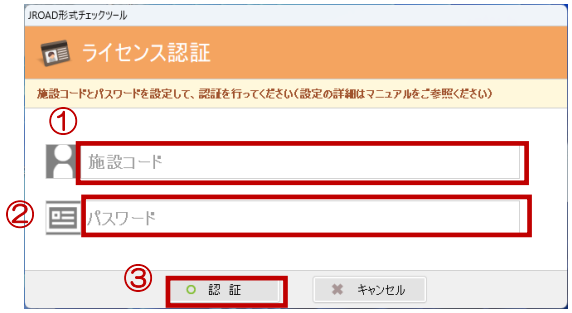
Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

II.　ログイン画面

ログイン画面について説明します。

ライセンス認証

！　初回起動時に表示されます。一度入力した後は以下の画面は表示されません



- ライセンス認証画面
  - ①　施設コード（都道府県コード 2 桁+医療機関コード 7 桁の計 9 桁の数字）を入力してください
  - ②　パスワード「jroadsetup」を入力してください
  - ③　[認証]ボタンをクリックしてください

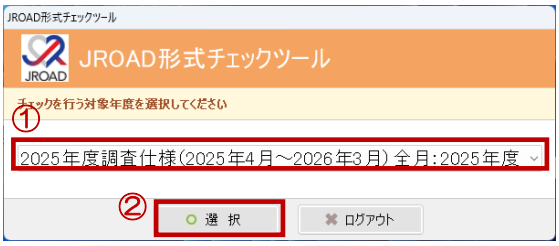
ログイン



初期設定済みユーザー

- ログイン画面
  - ①　ユーザーID に「Admin」。パスワードに「Admin」を入力してください
  - ②　[ログイン]ボタンをクリックしてください

対象年度の選択



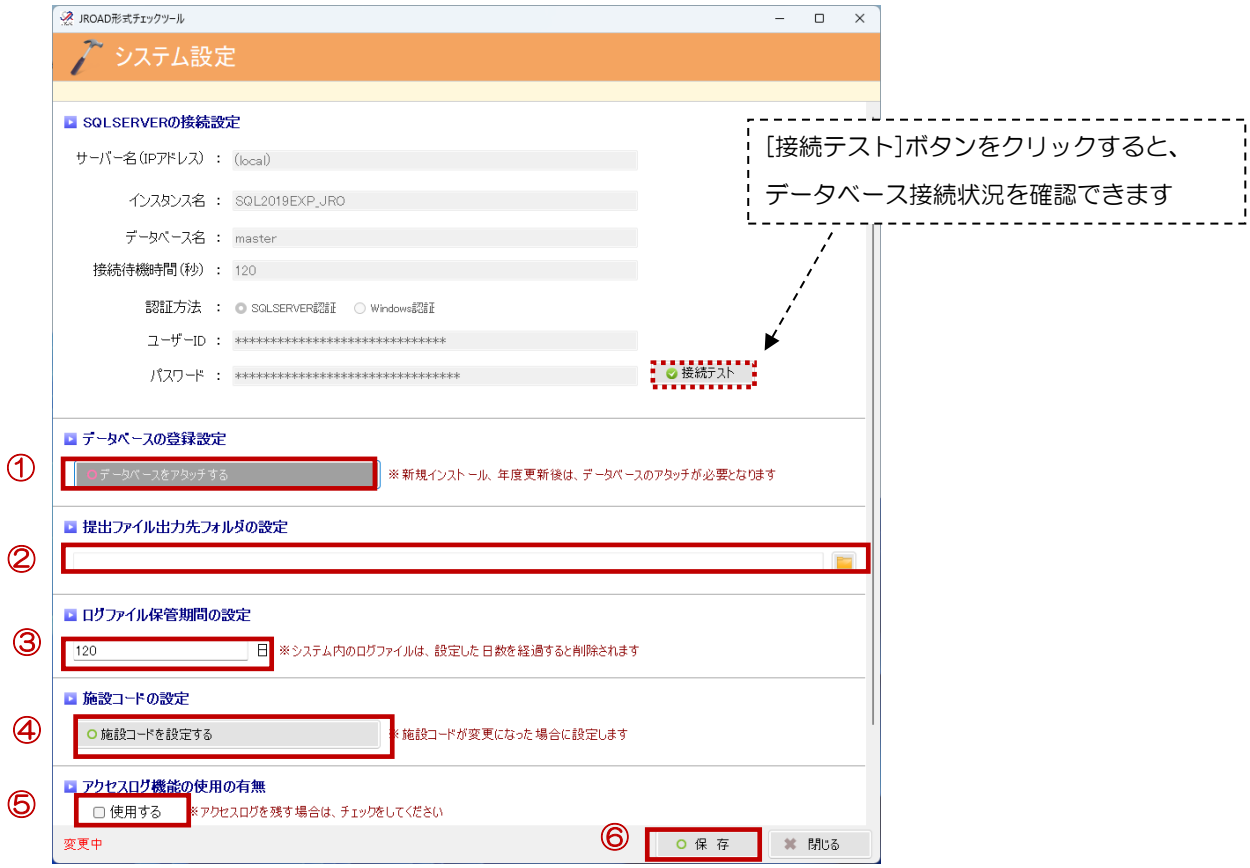
- 対象年度の選択画面
  - ①　対象年度を選択してください
  - ②　[選択]ボタンをクリックしてください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

システム設定

！　初回起動時に表示されます。一度設定した後は以下の画面は表示されません

！　再度変更したい場合は、システム設定メニューから表示できます



！　SQL Server の接続設定はシステムにて自動設定されます。変更はできません

① [データベースをアタッチする]ボタンをクリックしてください
② 提出ファイルの出力先フォルダを選択してください（初回時未設定可能）
③ ログファイル保管日数を入力してください
④ 年度の始まりに施設コードの切り替えがあった場合は設定してください
⑤ アクセス履歴を残す場合は、[使用する]にチェックしてください
⑥ [保存]ボタンをクリックしてください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

III. 提出データ作成フロー（全月チェック）

提出データ作成までのフローを記載します。

※　画面個別の説明については、データチェックを参照ください。

各様式ファイルの用意

厚生労働省に提出した形式チェックに合格している DPC 調査データの最終版を用意してください。

※　D ファイル：DPC 対象病院のみご提出ください。

※　H ファイル：ご用意できる場合にのみご提出ください。

※　外来 EF ファイル：全月分ご用意できる場合のみご提出ください。

●　用意できない場合は、ダミーファイルの取り込みをもって状況の判定とします。

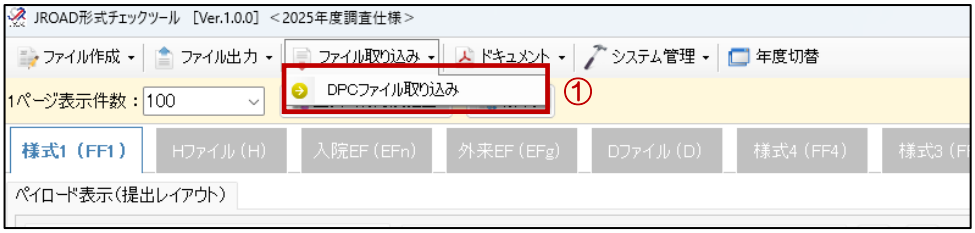
●　様式３ファイルについて

厚生労働省への提出データを作成した DPC データ提出支援ツールから「ファイル出力＞ＦＦ３ファイル出力」より出力してください。

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

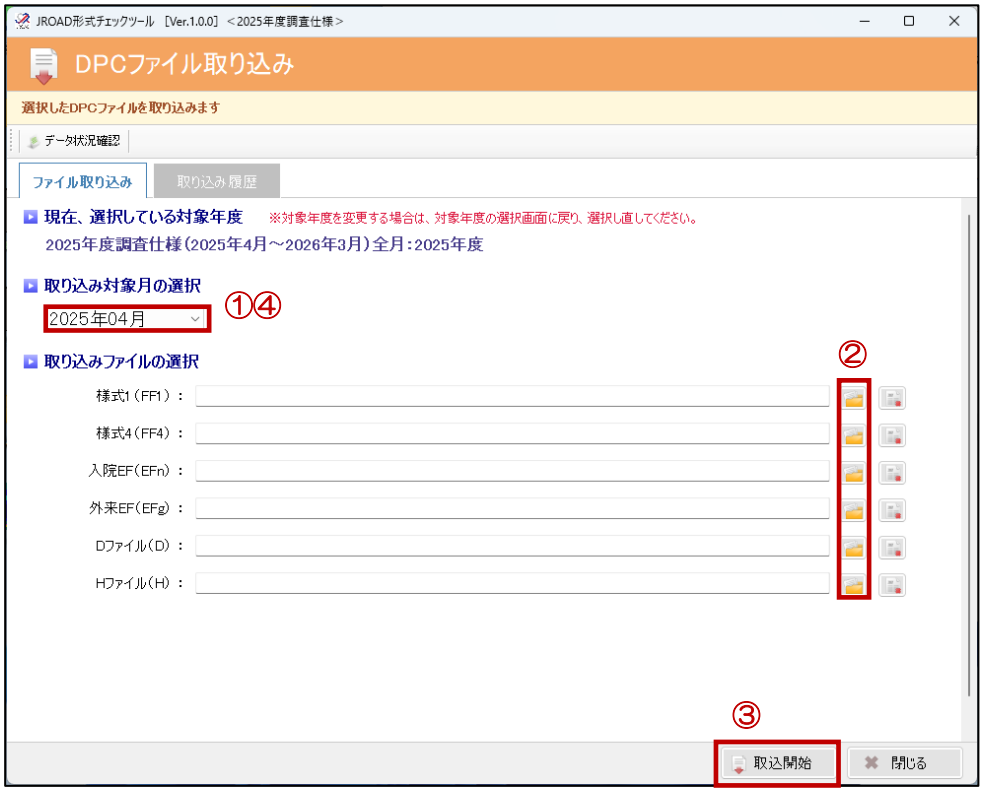
各様式ファイルの取り込みと状況確認

1．ファイル取り込み画面を開く



① メイン画面上部の「ファイル取り込み」から「DPC ファイル取り込み」を選択してください

2．ファイルを選択し、ファイル取り込みを実行する　※様式３以外

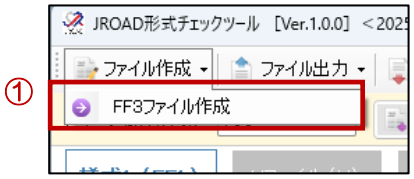


① 取り込み対象月（４月）を選択してください
② フォルダのアイコンをクリックし、取り込みする様式ファイルを選択してください
（テキストボックスへのファイルドラッグ＆ドロップでの選択も可能）
③ ファイルを選択後、[取込開始]をクリックして、ファイルを取り込んでください
※ ひと月ごとに取り込みを実施ください
④ 取り込み対象月を次の月（５月）に変更し、同様に取り込んでください
● 引き続き、対象年月すべて（～３月まで）のファイルを取り込んでください

※ 該当ファイルが無い場合は、「dummy ファイル」を取り込んでください。
※ 外来 EF ファイルは、全月分のファイルを用意できない場合は、全月で「dummy ファイル」を取り込んでください。

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

３．様式３ファイル作成画面を開く



① メイン画面上部の「ファイル作成」から「ＦＦ３ファイル作成」を選択してください

４．様式３ファイルの取り込みを実施する



① [様式３ファイル取込]ボタンをクリックしてください
② 様式３ファイルを選択してください
③ ファイルを選択後、[開く]ボタンをクリックして、ファイルを取り込んでください
※ ひと月ごとに取り込みを実施ください

参照：ファイル取り込み　DPC ファイル取り込み　を参照してください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

5．データ状況確認を開く



① メニューに戻り、画面下部にある[データ状況確認]をクリックしてください
※ＤＰＣファイル取り込み画面の上部にも[データ状況確認]ボタンがあります

6．取り込み状況を確認する



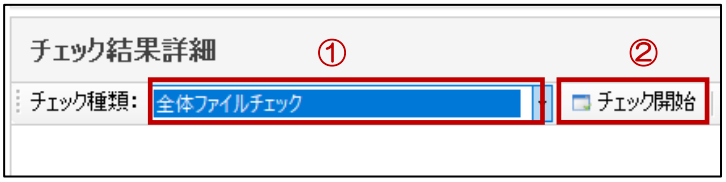
① 現在の取り込みデータの状態が一覧に表示されます
② 各様式ファイルで、取込・入力忘れ「×」の箇所が無いか確認してください

※ 該当年月に対する、各ファイルの対象症例に関するレコード件数と症例数を示しています
※ 「×」は、取込・入力がされていないことを示します
※ 「DUMMY」は、ダミーファイルが取り込まれていることを示します

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

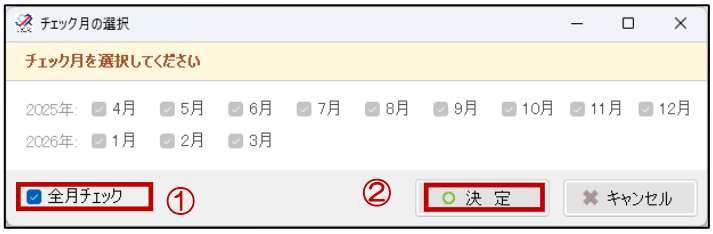
全月チェック実施

1．チェック種類を選択する

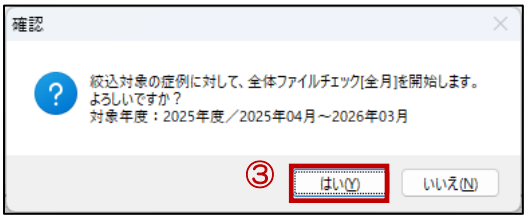


① メニュー画面下部のチェック種類で「全体ファイルチェック」を選択してください
② [チェック開始]ボタンをクリックしてください

2．チェック月を選択する



① 画面左下の全月チェックを選択してください
② [決定]ボタンをクリックしてください



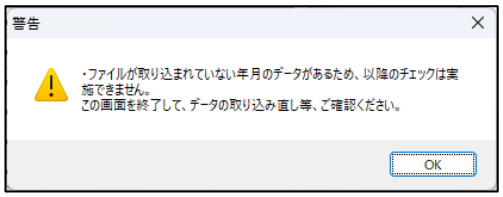
③ 確認メッセージが表示されるので、[はい]ボタンをクリックしてください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

3．取り込み状況を確認する

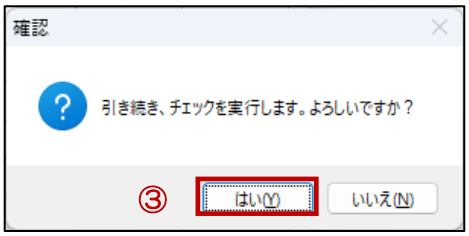


① 現在の取り込みデータの状態が一覧に表示されます



※　「×」が残っている場合は、チェック実行に進めないため、[終了]のボタンをクリックして、ファイル取り込みを確認してください

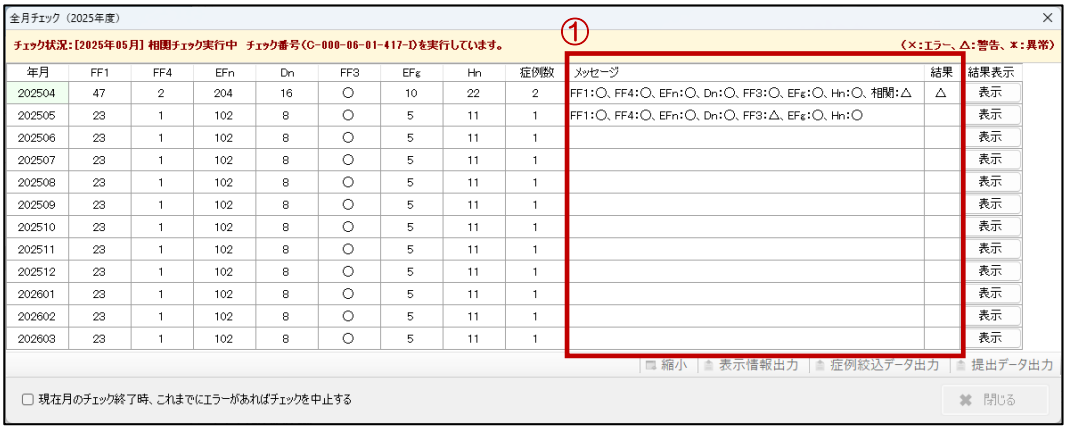
② [チェック実行]ボタンをクリックしてください



③ 確認メッセージが表示されるので、[はい]ボタンをクリックしてください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

4．チェックを実行する

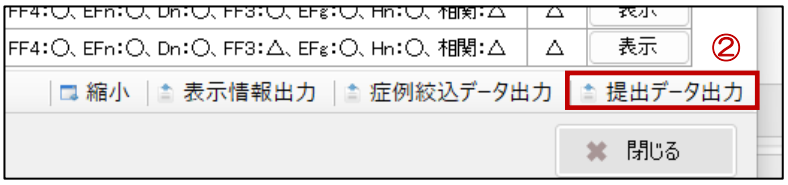


① 画面が切り替わり、自動的に全月チェックが実行されます

※ チェック実行中は、この画面を閉じることはできません

※ 画面左下にチェックを入れていた場合、<u>現在月のチェック終了時、これまでにエラーがあれば</u>チェックを中止することができます

※ 全ての処理が終了するまでお待ちください

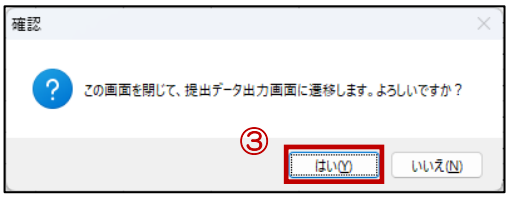


② 完了後、画面右下の[提出データ出力]ボタンをクリックしてください

※メイン画面の[提出データ出力]ボタンからも提出データ出力が可能です

※ 結果の列に、エラー「×」が無い場合、[提出データ出力]ボタンをクリックができます

※ エラー「×」が出ていれば、データの修正と再取込を実施してください



③ 確認メッセージが表示されるので、[はい]ボタンをクリックしてください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

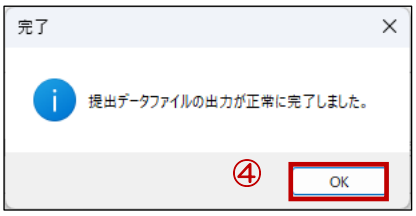
提出用ファイル作成

1．提出データファイルを出力する



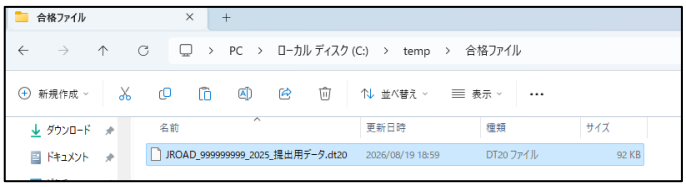
① バックアップファイルを作成する場合はチェックを入れてください
② フォルダアイコンをクリックし、提出データ出力先フォルダを選択してください
③ [実行]ボタンをクリックしてください

※ 提出用ファイルのバックアップ作成機能は、提出用ファイルを作成する元となった各様式ファイル（ツールに入力やファイル取り込みした各様式ファイル）をファイル出力する機能です



④ 完了メッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックしてください

⑤



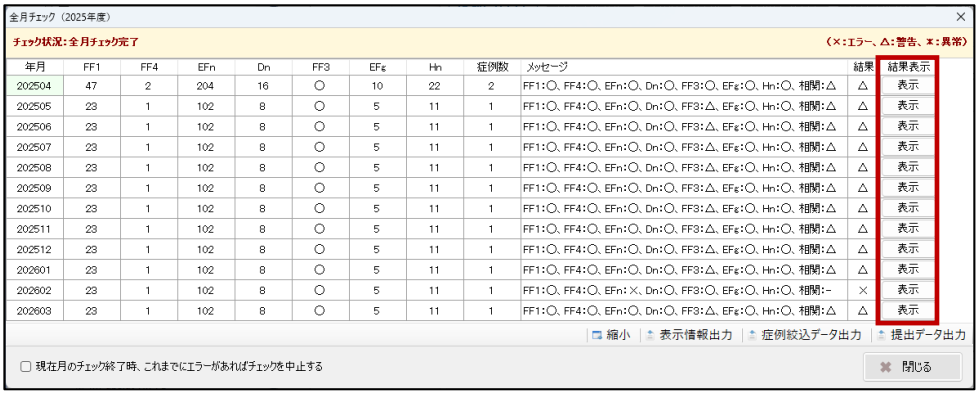
⑤ 出力先フォルダが開きます

※ 提出用データファイルのファイル名は、以下の構成で作成されます
「JROAD_施設コード_年_提出用データ.dt20」

※ 提出用データファイルのファイル名は絶対に変更せず、そのまま提出してください

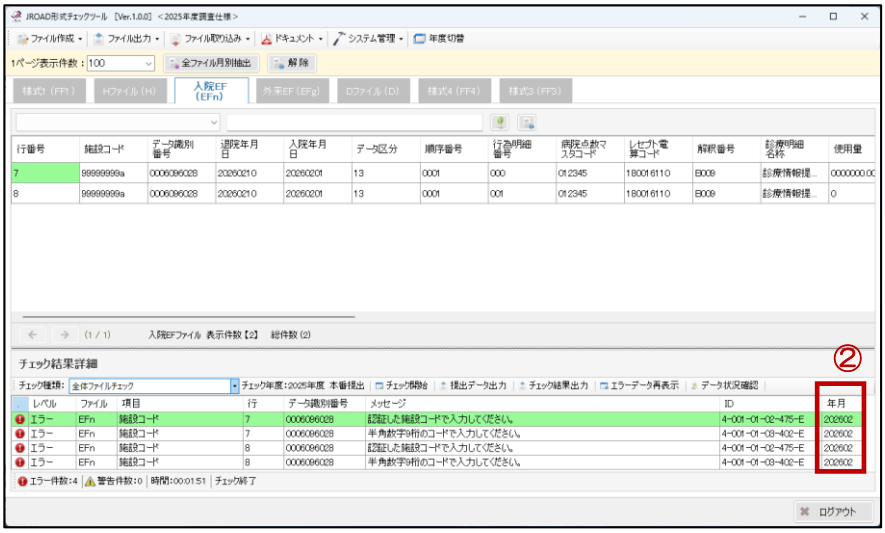
Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

エラーとワーニングの確認方法



①

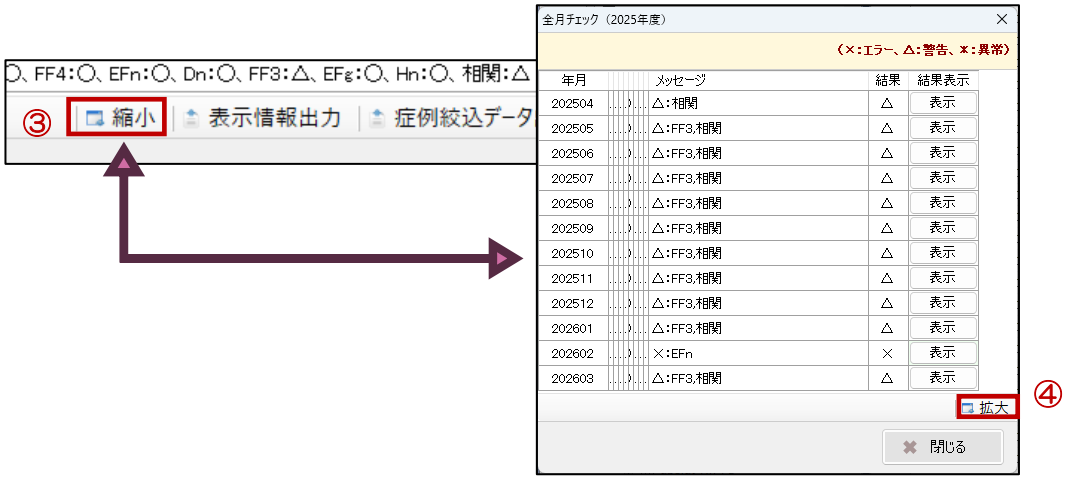
① チェック完了後、表示したい年月の結果表示列の[表示]ボタンをクリックしてください



②

② メイン画面に、該当年月のエラー結果と対象データが表示されます

※ チェック結果詳細の年月列等で、どの年月のエラーが確認できます



③

④

③ チェック一覧画面の[縮小]ボタンより、画面を縮小した状態でエラー内容の確認ができます

④ 拡大ボタンで、元の一覧画面に戻ります

● 内容確認後、データの修正と再取込をしていただき、チェックを実施ください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

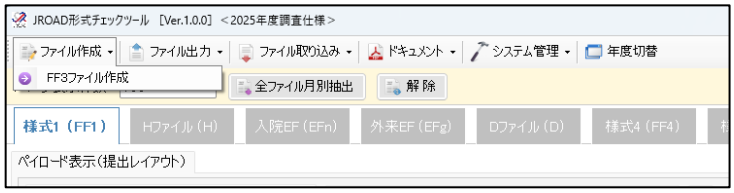
IV. メイン画面

メイン画面について説明します。

メニューバー



❑ ファイル作成



➢ FF3 ファイル作成：FF3 ファイル作成画面が開きます
参照：ファイル作成　FF3 ファイル作成　を参照してください

❑ ファイル出力

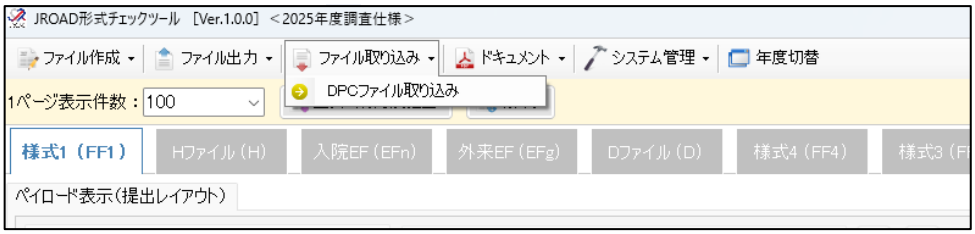


➢ FF3 ファイル出力：FF3 ファイル出力画面が開きます
参照：ファイル出力　FF3 ファイル出力　を参照してください

➢ 登録データファイル出力：登録している様式 3 データのファイル出力画面が開きます
参照：ファイル出力　登録データファイル出力　を参照してください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

❑ ファイル取り込み



- ファイル取り込み：ファイル取り込み画面が開きます
  参照：ファイル取り込み　DPC ファイル取り込み　を参照してください

❑ ドキュメント



- 操作マニュアル　　：本マニュアルが開きます

❑ システム管理



- システム設定：SQL Server、システムフォルダ、ログファイル等のシステム設定画面を開きます
  参照：システム管理　システム設定　を参照してください

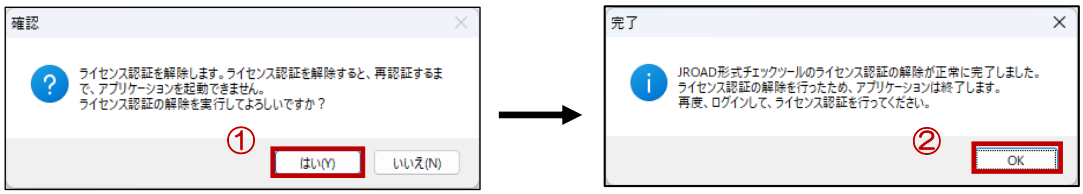
- 端末切替用データ出力・復元：端末切替用データ出力・復元をします
  参照：システム管理　端末切替用データ出力・復元　を参照してください

- 登録データ削除：登録データの一括削除画面を開きます
  参照：システム管理　登録データ削除　を参照してください

- 排他制御削除：他のユーザーの使用中によりロックされた処理の制御画面を開きます
  参照：システム管理　排他制御削除　を参照してください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

- ライセンス認証解除：ライセンス認証を解除する際に使用します



① 確認メッセージが表示されるので、[はい]ボタンをクリックしてください
② 完了メッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックしてください

- 実行履歴：アクセス履歴の画面が開きます
  参照：システム管理　アクセス履歴　を参照してください

- ライセンス情報：アプリケーションのライセンス情報が表示されます



❑ 年度切替

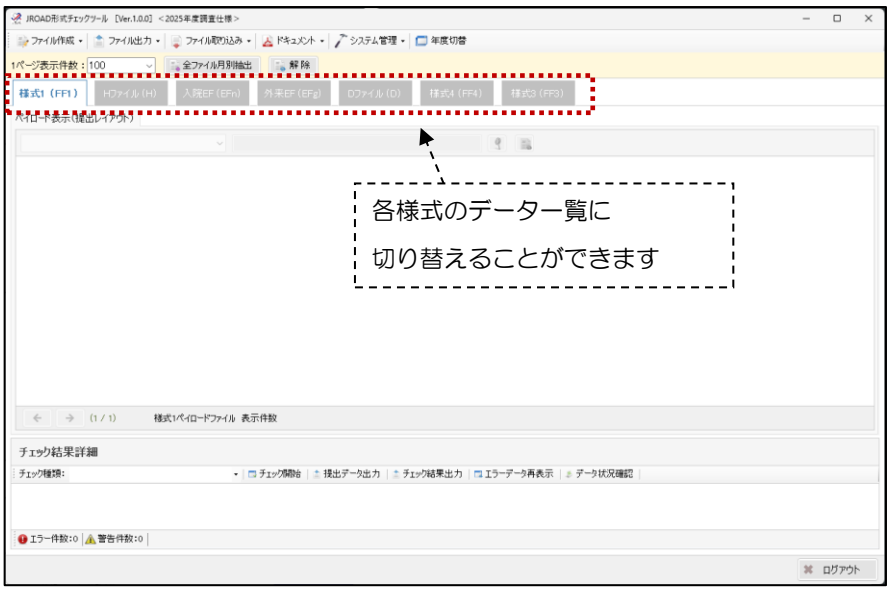


対象年度の切り替えを行います

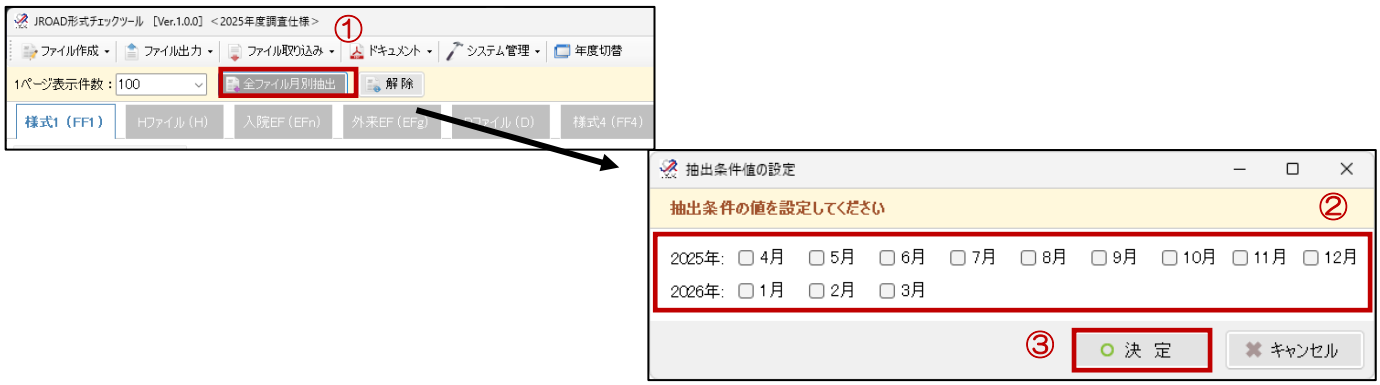
Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

データー覧画面

データー覧画面が表示されます



- 全ファイル月別抽出

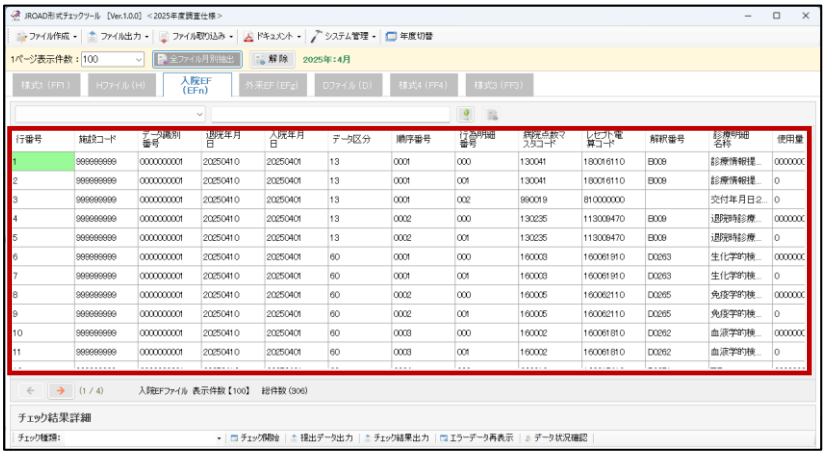


① [全ファイル月別抽出]ボタンをクリックしてください

② 抽出条件の値を選択してください

③ [決定]ボタンを押してください

④



④ 対象月のデーター覧が表示されます

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

➢ データ絞り込み機能



① 絞り込み対象の項目を選択してください
② 値を入力してください
③ [絞り込み]ボタンをクリックしてください
④ 条件に一致するデータが絞り込まれて表示されます

データ絞り込みのドリルダウン機能

絞り込みを行ったデータをさらに絞り込みすることができます



① データ絞り込みを行った状態で、絞り込み対象の項目を選択してください
② 値を入力してください
③ [絞り込み]ボタンをクリックしてください



④ 条件に一致するデータが絞り込まれて表示されます

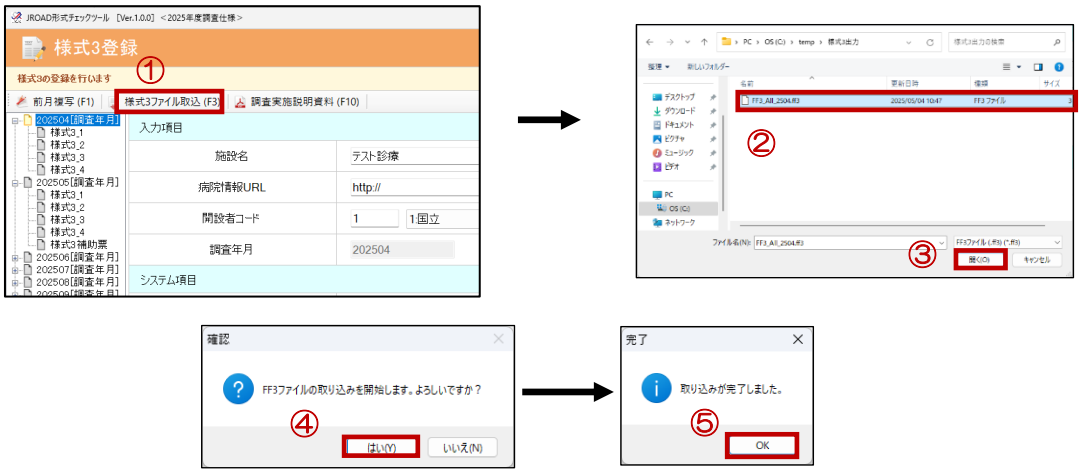
Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

V. ファイル作成

ファイル作成機能について説明します。

FF3 ファイル作成

➢ 様式３ファイル取込



① [様式３ファイル取込]ボタンをクリックしてください
② 様式３ファイルを選択してください
③ [開く]ボタンをクリックしてください
④ 確認メッセージが表示されるので、[はい]ボタンをクリックしてください
⑤ 完了メッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックしてください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

VI. ファイル出力

ファイル出力を行います。

FF3 ファイル出力

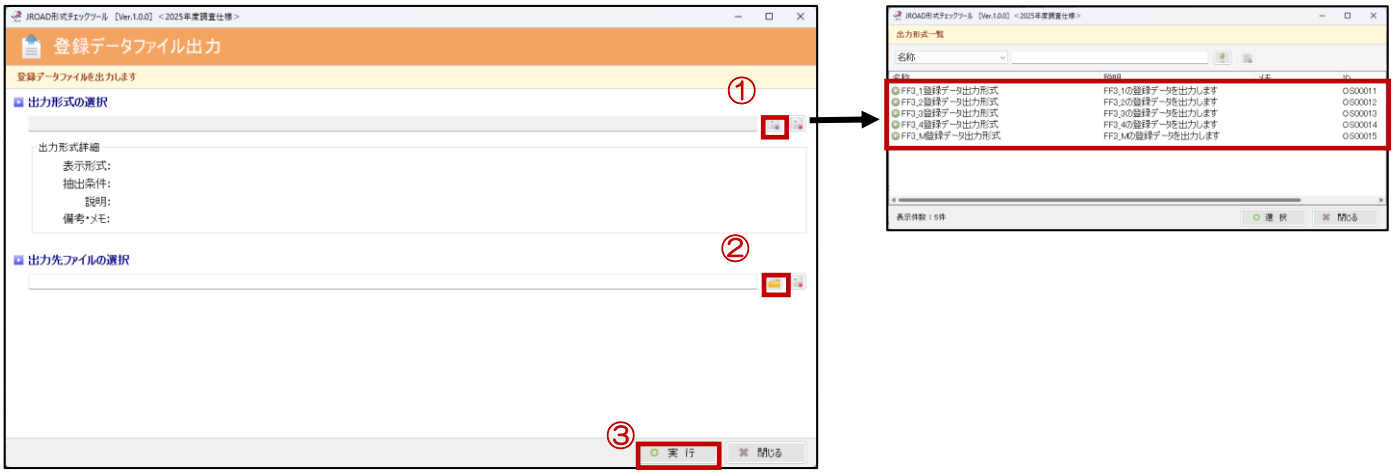
FF3(様式 3)ファイル出力を行います

※ JROAD 形式チェックツールにて様式 3 ファイルを出力することはありませんので、ここでは割愛いたします

登録データファイル出力

登録している様式 3 データを加工分析しやすい形で出力します

※ こちらのデータを取り込むことはできません



① 出力形式を選択してください

- **「FF3_1」「FF3_2」「FF3_3」「FF3_4」はそれぞれの画面のノードに、「FF3_M」は親ノードおよび補助票ノードに対応したものが出力されます**

② 出力先を選択してください

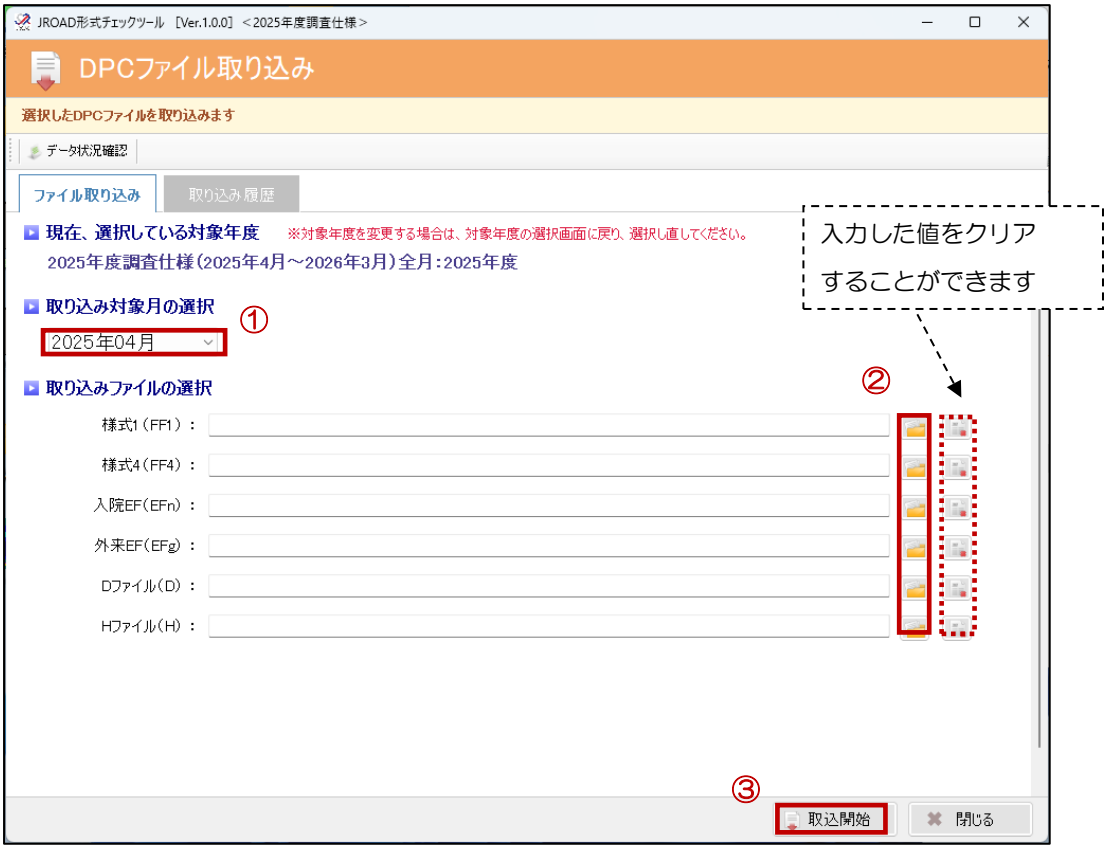
③ [実行]ボタンを押してください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

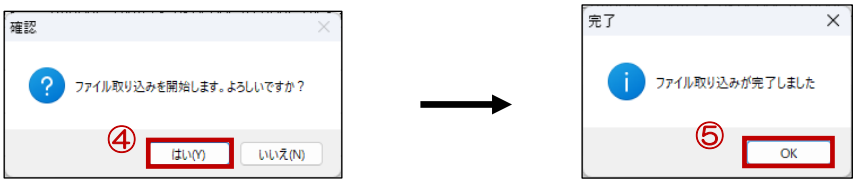
VII. ファイル取り込み

ファイル取り込みを行います。

DPC ファイル取り込み



① 取り込み対象月を選択してください
② 各取り込みファイルを選択してください
③ [取込開始]ボタンをクリックしてください

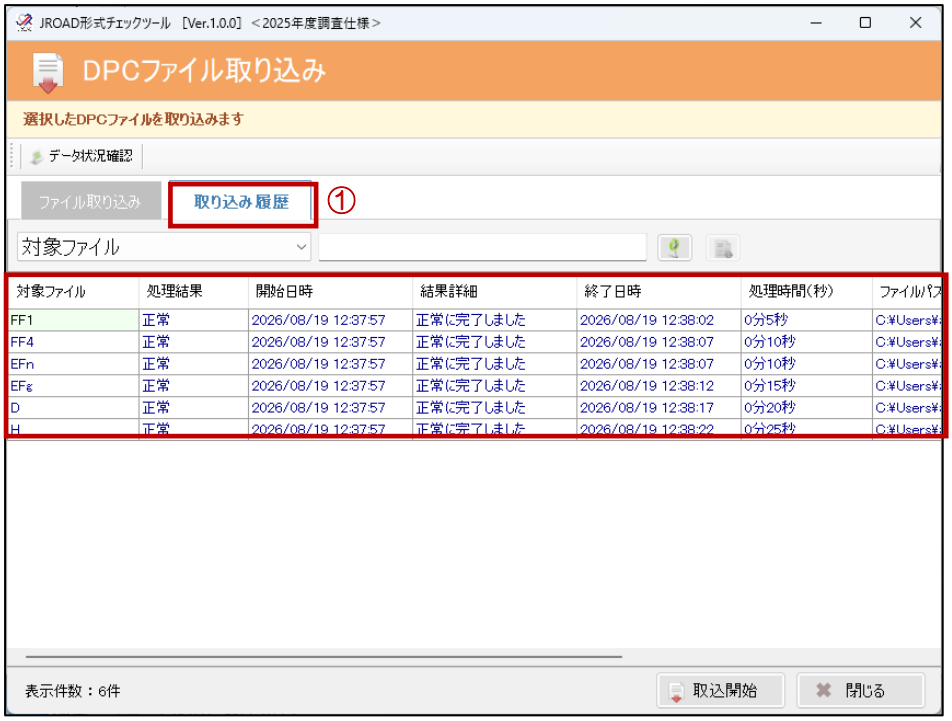


④ 確認メッセージが表示されるので、[はい]ボタンをクリックしてください
⑤ 完了メッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックしてください

※ 厚生労働省の DPC 調査に提出したデータの最終版を取り込んで下さい。
※ 該当ファイルが無い場合は、「dummy ファイル」を取り込んでください。
※ 外来 EF ファイルは、全月分のファイルを取り込むか、または用意できない場合は、全月で「dummy ファイル」を取り込んでください。

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

➢ 取り込み履歴

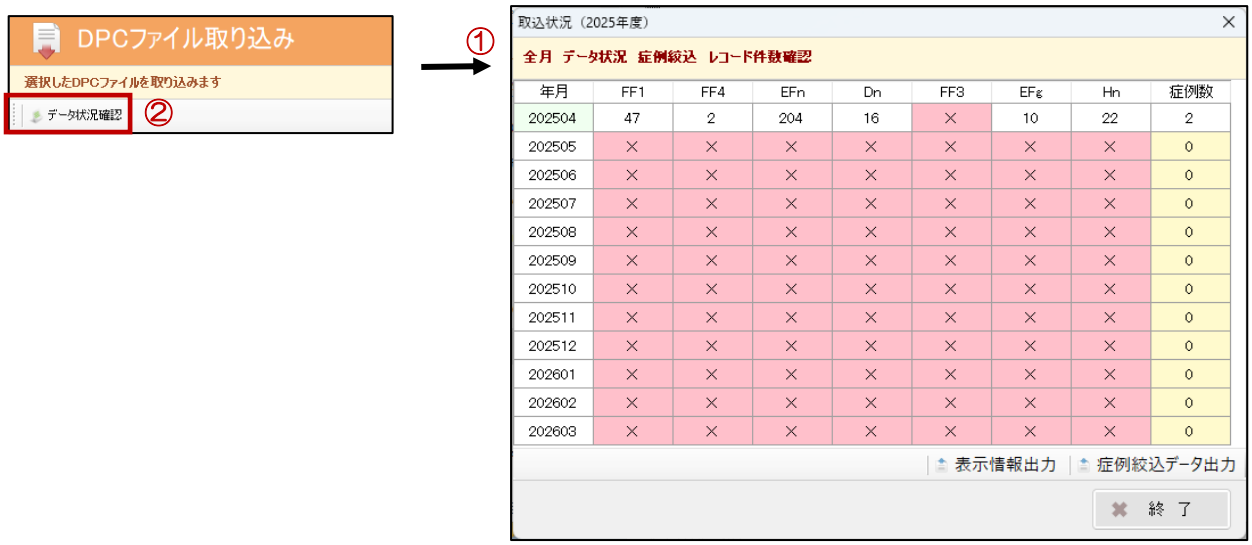


① [取り込み履歴]ボタンをクリックしてください
② 取り込んだファイルの履歴が一覧に表示されます

※ エラーとなっている処理がある場合、取り込みに失敗している処理があります

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

➢ データ状況確認



年月	FF1	FF4	EFn	Dn	FF3	EFg	Hn	症例数
202504	47	2	204	16	×	10	22	2
202505	×	×	×	×	×	×	×	0
202506	×	×	×	×	×	×	×	0
202507	×	×	×	×	×	×	×	0
202508	×	×	×	×	×	×	×	0
202509	×	×	×	×	×	×	×	0
202510	×	×	×	×	×	×	×	0
202511	×	×	×	×	×	×	×	0
202512	×	×	×	×	×	×	×	0
202601	×	×	×	×	×	×	×	0
202602	×	×	×	×	×	×	×	0
202603	×	×	×	×	×	×	×	0

① [データ状況確認]ボタンをクリックしてください
② 現在の取り込みデータの状態が一覧に表示されます

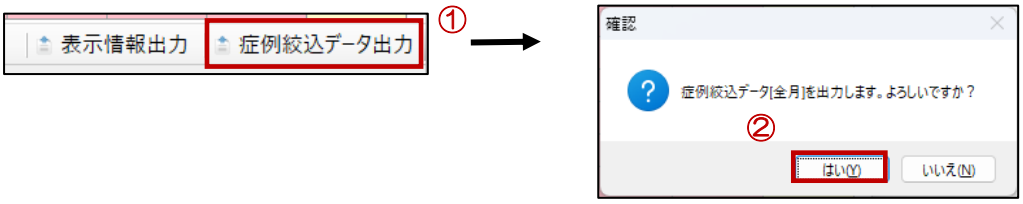
※ 該当年月に対する、各ファイルの対象症例に関するレコード件数と症例数を示しています
※ 「×」は取込・入力がされていないことを示します
※ 「DUMMY」は、ダミーファイルが取り込まれていることを示します
※ ファイルの取込・入力忘れがないか確認できます

➢ 表示情報出力



① [表示情報出力]ボタンをクリックしてください
② 保存先ファイルを選択して[保存]をクリックしてください
③ 一覧の内容がタブ区切りで出力されます

➢ 症例絞込データ出力



① [症例絞込データ出力]ボタンをクリックしてください
② メッセージが表示されるので[はい]をクリックしてください
③ 出力先のフォルダを選択して[保存]をクリックしてください
④ 症例絞込データのファイルが出力されます

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

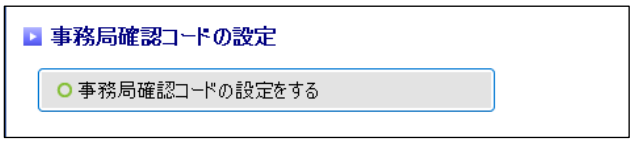
VIII.　システム管理

システム管理で行うことのできる設定について説明します。

システム設定

参照：ログイン画面　システム設定　を参照してください

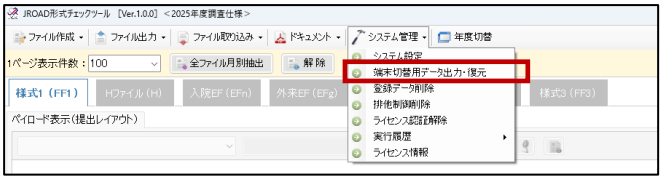
- 事務局確認コードの設定：こちらは事務局より指示があった場合利用します



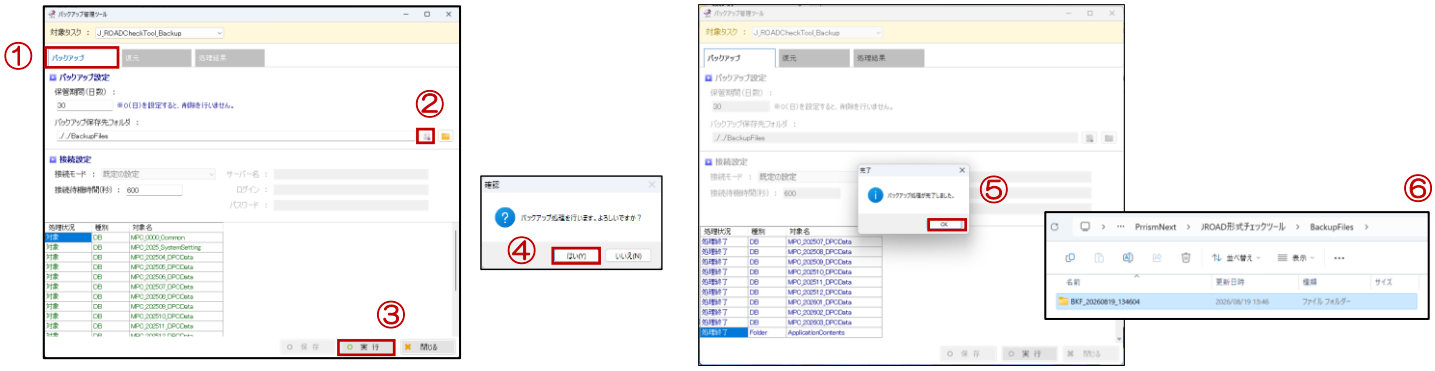
Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

端末切替用データ出力・復元

端末切替にて、データの出力及び復元をすることができます。



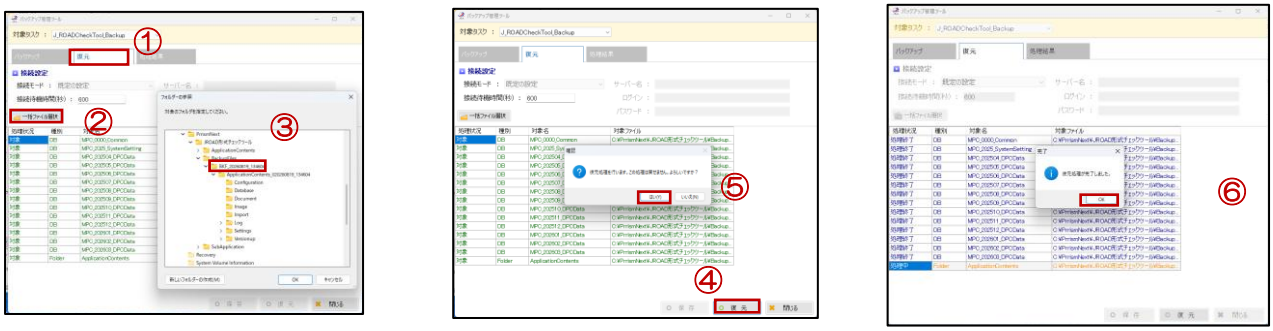
<出力>



① [バックアップ]タブを選択してください
② 出力先のフォルダを設定してください
③ [実行]ボタンを押してください
④ バックアップの確認メッセージが表示されますので、[はい]ボタンを押してください
⑤ バックアップの完了メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを押してください
⑥ ②にて設定したフォルダに、バックアップフォルダが作成されていることをご確認ください
⑦ ⑥のフォルダを復元用 PC へ移動してください

<復元>

※ 出力した JROAD 形式チェックツールとアプリのバージョンを合わせないと復元は行えません



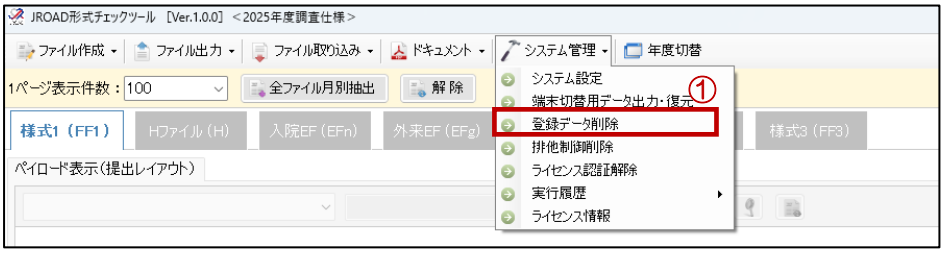
① [復元]タブを選択してください
② [一括ファイル選択]ボタンを押してください
③ <出力>にて作成したバックアップフォルダ（BKF_yyyyMMdd_hhmmss）を選択してください
④ [復元]ボタンを押してください
⑤ 復元確認メッセージが表示されますので、[はい]ボタンを選択してください
⑥ 復元完了メッセージが表示されますので、[OK]ボタンを選択してください

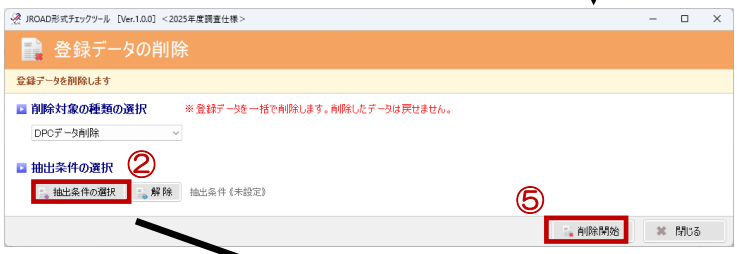
Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

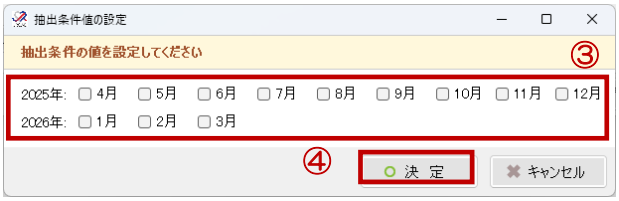
登録データ削除

登録データを削除することができます。

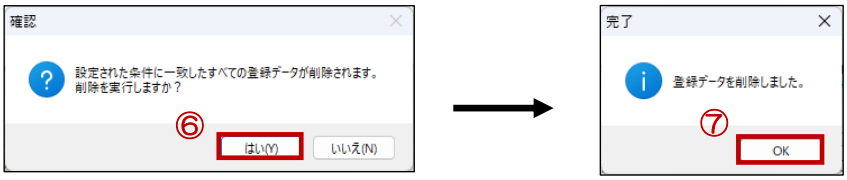
！　登録データを一括で削除します。削除したデータは戻せません







① メニューから「システム管理＞登録データ削除」を選択してください
② [抽出条件の選択]ボタンをクリックしてください
③ 削除する対象月を選択してください
④ [決定]ボタンをクリックしてください
⑤ 削除対象月が設定されていることを確認し、[削除開始]ボタンをクリックしてください



⑥ 確認メッセージが表示されるので、[はい]ボタンをクリックしてください
⑦ 完了メッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックしてください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

排他制御削除

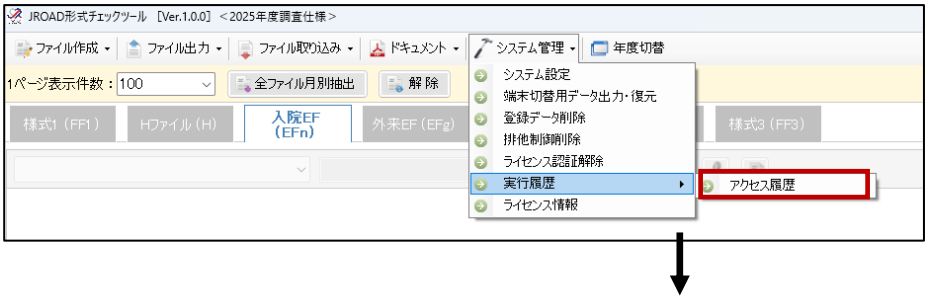
ユーザーの使用中によりロックされた処理の制御を行います

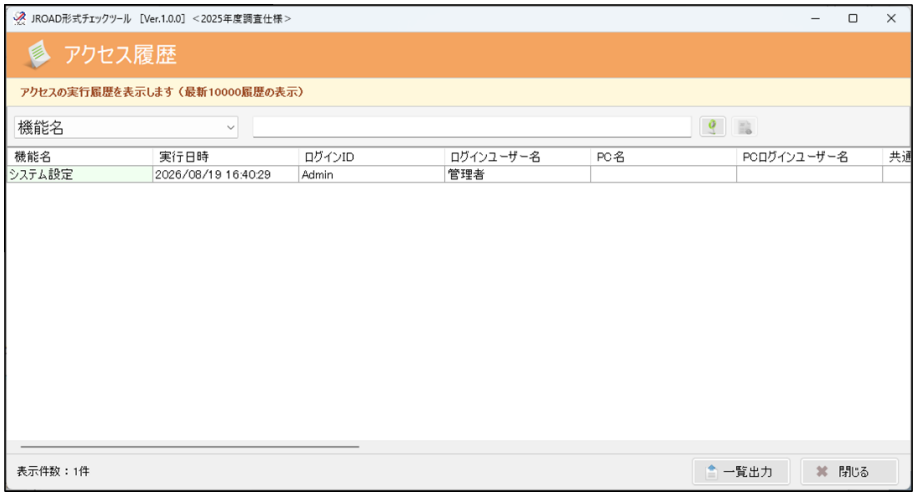
※　基本は利用いたしません

アクセス履歴

アクセス履歴を参照することができます。

アクセス履歴を記録する設定はシステム設定で行います。





[一覧出力ボタン]をクリックして、アクセス履歴の一覧を出力することができます

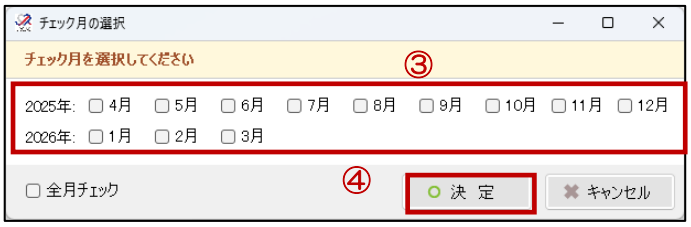
Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

IX. データチェック

提出データのチェックを行います。

チェック開始

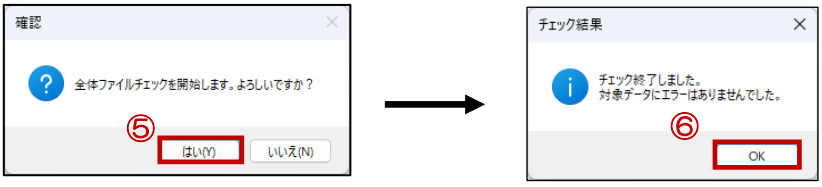




① チェック種類からチェックするファイルの種類を選択してください

- **【各ファイル単体チェック】**
  各ファイルの必須項目漏れ・入力値間違いなどのチェックを行います
  まずは、単体チェックで各ファイルがエラーにならないことを確認してください
  - **単体チェックでは、全月チェックの選択はできません**
- **【全体ファイルチェック】**
  単体チェックおよび、各ファイル間の相関チェック（月を跨ぐのも含む）を行います
  全月チェックでエラーがなくなる（合格する）と、提出用ファイルが作成できます

② [チェック開始]ボタンをクリックしてください
③ チェックの対象月を選択してください
④ [決定]ボタンをクリックしてください

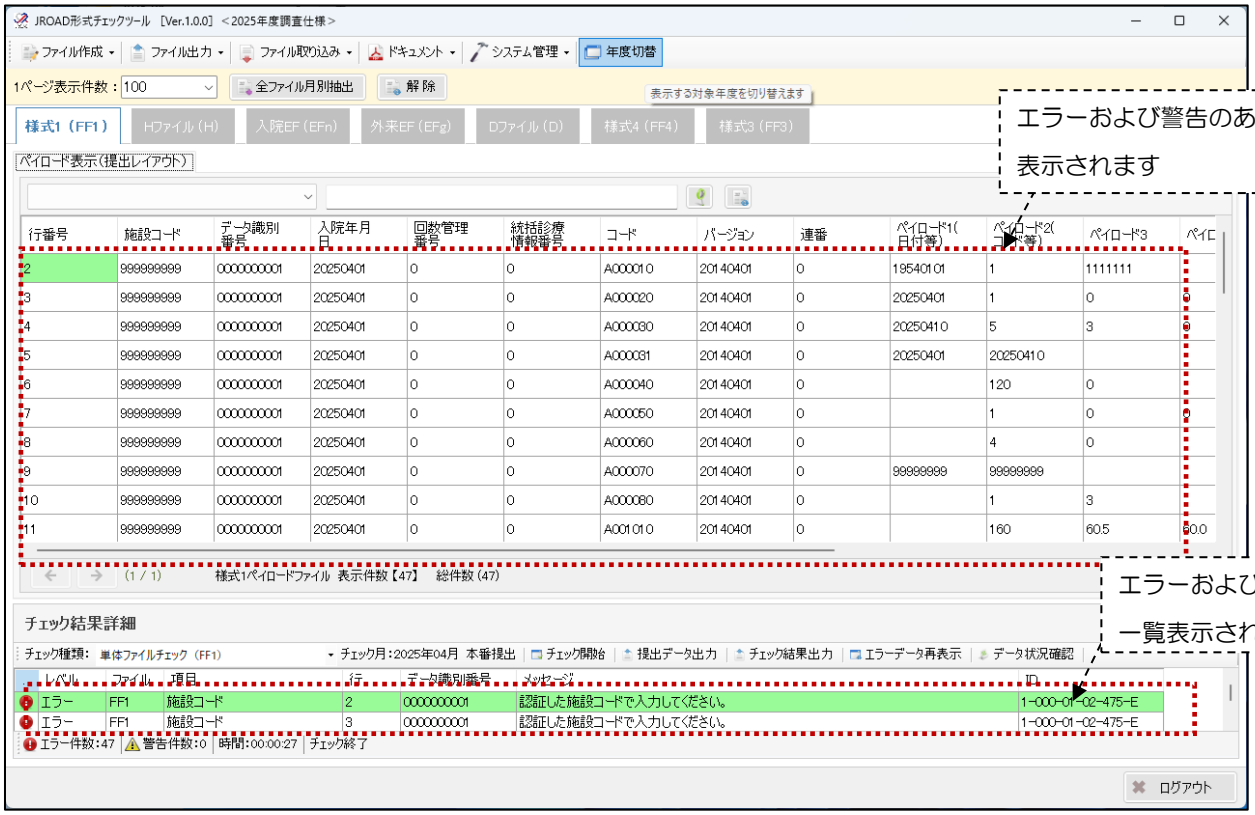


⑤ 確認メッセージが表示されるので、[はい]ボタンをクリックしてください
⑥ 完了メッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックしてください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

データチェックでエラーが出た場合

チェック結果詳細にエラーが表示されるので、確認を行い修正してください。



Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

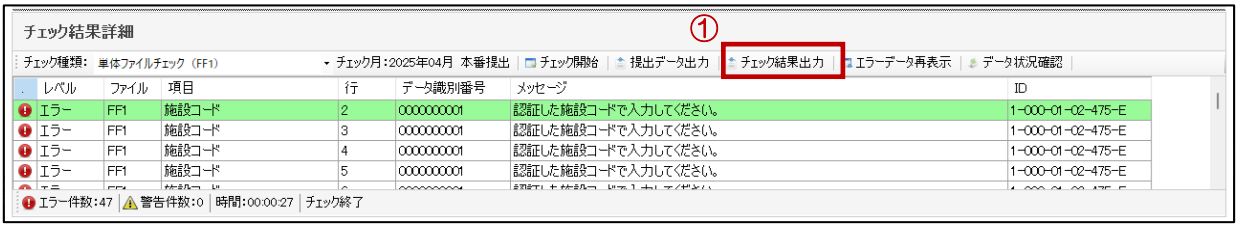
全月チェック

参照：提出データ作成フロー（全月チェック）　を参照してください

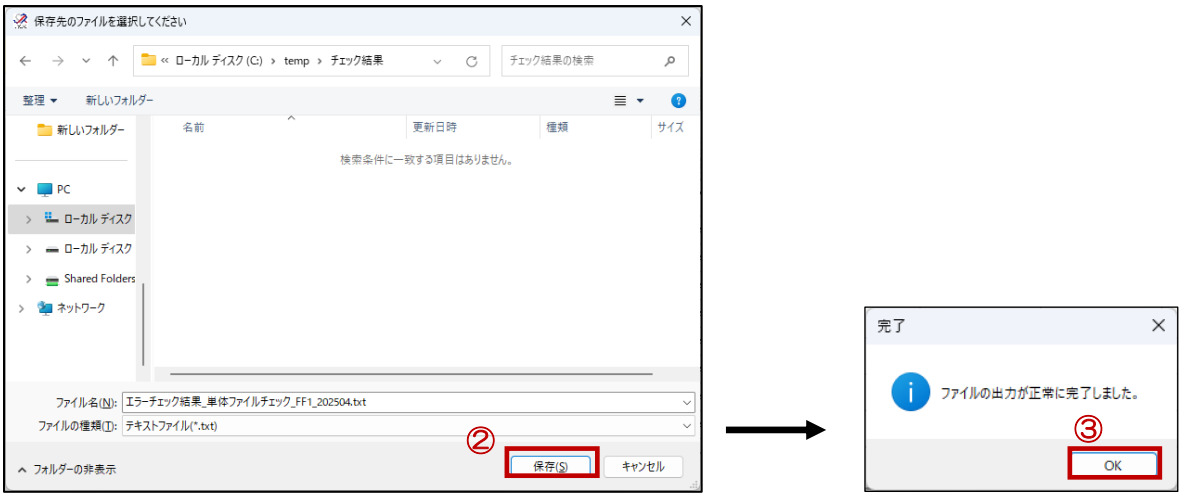
提出データファイル出力

参照：提出データ作成フロー（全月チェック）　を参照してください

チェック結果出力



①　[チェック結果出力]ボタンをクリックしてください



②　保存先を選択し、エラーチェック結果ファイルを保存してください

③　完了メッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックしてください

④



④　出力先フォルダが開きます

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

X. アンインストール

JROAD 形式チェックツールが不要になった場合、または再インストールする場合などにアンインストールを行います。

スタートメニューから設定画面を開く



① 検索バーに「設定」と入力してください

② 「設定」をクリックしてください

JROAD 形式チェックツールをアンインストールする



① 「アプリ」→「インストールされているアプリ」の順にクリックしてください。

② 検索バーに「J_ROADCheckTool」と入力してください(部分一致検索も可能です)



③ 右側の「…」をクリックして、表示される「アンインストール」クリックしてください。

④ 再度「アンインストール」をクリックすると、完了です。

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.